



日本植物分類学会 ニュースレター

No. 86

Aug. 2022

今号のトピックス

■ 会長および評議員選挙の結果を掲載しております。

→ 2 ページ

■ 2022 年度日本植物分類学会講演会のお知らせがあります！

→ 5 ページ

目次

諸報告

会長および評議員選挙の結果	2
評議員追加選出の結果	2
2022 年度日本植物分類学会第 21 回大会の報告	3

お知らせ

2022 年度日本植物分類学会講演会のお知らせ	5
2023 年度日本植物分類学会第 22 回大会（千葉）について	6
2022 年度日本植物分類学会野外研修会中止のお知らせ	6
第 22 回（2023 年度）日本植物分類学会賞（学会賞および奨励賞）の 受賞候補者の募集	6

会員消息	8
------	---

諸報告

会長および評議員選挙の結果

選挙管理委員長 山田 敏弘

日本植物分類学会ニュースレター No. 85 で公示された日本植物分類学会会長および評議員選挙の開票結果についてお知らせします。

開票は 2022 年 7 月 15 日（金）に大阪公立大学附属植物園（大阪府交野市）において、本学会会員の石川直子氏、厚井聡氏の立ち会いのもとで行われました。開票の結果、以下の方々が次期会長および評議員に決まりました。なお、評議員選挙では得票数第 8 位の 3 名が同数の票を獲得したため、「役員等の選出についての細則」第 4 条に従い、抽選によって当選者を決めました。

【会長】

当選 村上 哲明	51 票
次点 永益 英敏	30 票

（有効投票数 104 票）

【評議員】

当選 海老原 淳	44 票
黒沢 高秀	30 票
布施 静香	23 票
副島 顕子	22 票
藤井 伸二	22 票
西田 佐知子	21 票
志賀 隆	20 票
高野 温子	17 票
次点 田中 伸行	17 票
田村 実	17 票

（有効投票数 102 票）

評議員追加選出の結果

次期評議員 海老原 淳, 黒沢 高秀, 志賀 隆, 副島 顕子, 高野 温子, 西田 佐知子, 藤井 伸二,
布施 静香（五十音順）

選挙で選出された 8 名の次期評議員は、得票数を参考に、分類群、地区の均整などを考慮して約 4 名の次期評議員を追加指名することとなっています（役員等の選出についての細則第 4 条）。この規定に基づいて、8 名で合議の上、以下の 4 名を次期評議員として追加選出しました。

片桐 知之, 仲田 崇志, 細矢 剛, 米倉 浩司（五十音順）

2022 年度日本植物分類学会第 21 回大会の報告

第 21 回大会会長 勝山 輝男

第 21 回大会実行委員長 山本 薫

第 21 回大会につきましては、横須賀市での現地開催から全面オンラインに変更したうえでの開催となりました。会員の皆さまには現地開催中止へのご理解に感謝申し上げますと共に、ここに大会の報告をさせていただきます。

大会概要

日本植物分類学会第 21 回大会を 2022 年 3 月 4 日（金）～ 6 日（日）にオンライン（Zoom・LINC Biz）で開催しました。本学会でのオンライン大会は 2 回目となりましたが、オンラインによるポスター発表、懇親会、公開シンポジウムの開催は今回が初めてとなりました。

参加総数（シンポジウムのみ参加を除く）は 289 名で、内訳は一般 165 名、学生 124 名でした（大会ホームページには 285 名とありますが、締切後に登録漏れ等の対応で 4 名の追加がありました）。研究発表では、43 題の口頭発表と 47 題のポスター発表がありました。そのうち、口頭発表 27 題、ポスター発表 20 題が大会発表賞の審査対象となりました。3 月 5 日にはオンライン懇親会を開催し、多くの方にご参加いただきました。3 月 6 日には公開シンポジウム「地中のきのこ×菌根」を行い、3 名の演者にご講演をいただきました。公開シンポジウムの事前申し込みは 434 名、実際には 300 名を超える方にご参加いただきました。

収支

第 21 回大会の収支は、以下の通りです。

収入		支出	
前年度繰越金	374,923 ※大会補助金 100,000 円を含む	Zoom 契約料	21,340
大会補助金	100,146 ※端数は手数料	PC レンタル料	39,380
参加費等	1,217,000	LincBiz 契約料	187,605
		要旨・プログラム印刷費	113,854
		要旨郵送費	81,220
		参加費等返金	364,000
		返金手数料	35,200
		返金郵送費	15,686
		スタッフ宿泊代	64,560
		アルバイト賃金	261,200
		文具・通信・本部経費等	33,944
		ゆうちょ手数料	4,161
		大会補助金返金	100,000
		次年度繰越金	369,919
収入合計	1,692,069	支出合計	1,692,069

課題

・開催形態について

今大会はぎりぎりまで現地開催を目指して調整を進めた結果、オンライン開催への変更の判断が1月末になってしまいました。このことにより、各種締切の変更や参加費等に変更が生じました。遅くとも12月の時点で決定すべきであったと振り返ります。多くの混乱をきたし、申し訳ございませんでした。

オンライン開催ならびに参加締切を延長したことにより、多くの方の参加につながった一方で、対面ではないことを理由にした申込みのキャンセルもありました。また、オンライン開催に切り替えた際、学生の参加費を無料とし、学生の皆様の積極的な参加をいただきました。ただし、返金作業や学生であることの確認に時間を要すこととなりました。この他にも、大会開催前に要旨集を送付する等、現地開催であれば（あるいは事前にオンライン開催と決定していれば）生じなかった作業が多々ありました。今後、スケジュールの早い段階でオンライン開催（あるいは公開シンポジウムのみハイブリッド開催等）を検討することが重要だと感じました。

・研究発表と公開講演会

近年、口頭発表の申込み件数ならびに発表賞エントリーの件数が増加しており、今大会もプログラム作成（タイムテーブル作成）は困難でした。実際の発表では、ZoomとLINC Bizの2つのシステムを使い分けて進めましたが、皆様のご協力もあり、大きな混乱はなく上手く機能していました。また、LINC Bizの機能により、全ての発表について大会後まで議論を続けることができた点は、非常に有意義でした。

公開シンポジウムはZoomウェビナーを用いて行いました。例年に比べて公開シンポジウムの参加人数が多かったことは、オンライン開催であることも大きかったと思います。

・懇親会

オンラインの懇親会となりましたが、これまでどおり大会発表賞の表彰式も行いました。オンラインでありながらも盛会となり、遅くまで議論・交流がなされていました。テーマ毎の部屋を多く設けることができたことが懇親会への参加しやすさにつながったのかもしれない。特に、研究者と各地のアマチュアの会員の方との交流の場として機能していた点は、普及推進の上でも効果が大きいと感じました。

・会計

今大会から、大会実行委員会の口座を引き継ぐ方式に変更しました。これまで大会ごとに口座を開設しておりましたが、近年「人格なき法人」の口座の新規開設が難しくなっているため、「第〇回」をつけずに口座を引き継ぐこととしました。さらに、ゆうちょダイレクトを利用可能にしたため、オンライン上で出入金のチェックや送金も可能になりました。また、今回新規に「大会実行委員会」の印鑑を作成・登録をしました。大会開催準備の際に新規口座開設の必要がなくなり、口座代表者の変更と印鑑の引き継ぎのみで済むことは、今後のスムーズな大会運営に貢献できたと思います。

さいごに

見通しが不十分であったため、会員の皆様にはご不便をおかけしたことをお詫び申し上げます。それにもかかわらず、大会が盛会に終わりましたのは、参加していただいた皆様のおかげです。実行委員会一同、御礼を申し上げます。

お知らせ

2022 年度日本植物分類学会講演会のお知らせ

講演会担当委員 高山 浩司

2022 年度の日本植物分類学会講演会は、大阪学院大学の林一彦先生にお世話いただき、会場での開催に向けて準備を進めております。今後の新型コロナウイルスの状況によりましては、開催形態の変更（インターネットを利用したビデオ配信など）の判断をせざるを得ないかもしれませんが、情勢を踏まえつつ可能な限り良い講演会が開催できるよう努力してまいります。詳細につきましては、次号のニュースレターでご案内いたします。

日時

2022 年 12 月 10 日（土） 午前 10 時～午後 5 時 00 分

講演会場

大阪学院大学 2 号館地下 1 階 2 号教室（02-B1-02 教室）
〒564-8511 大阪府吹田市岸部南 2 丁目 36 番 1 号（電話：06-6381-8434）

講演スケジュールと演題（予定）

- 10:00-10:10 ご挨拶 村上 哲明（会長）
10:10-11:00 高野 温子（兵庫県立大学 / 兵庫県博）
「植物標本を活かして守る：デジタル化から OCR データ自動抽出、AI による標本自動判定まで」
11:00-11:50 野田 博士（京都大学）
「日本産ヤマノイモ属植物の種認識：分子と形態から類似形態を持つ種を検討する」
(11:50-13:20 昼食)
13:20-14:10 伊藤 優（摂南大学）
「世界の水草よもやま話」
14:10-15:00 工藤 洋（京都大学）
「アブラナ科タネツケバナ属の分類・進化・生態：見分け方から最新の研究成果まで」
(15:00-15:10 休憩)
15:10-16:00 須貝 杏子（島根大学）
「小笠原諸島における樹木種の進化：エコタイプの分化や集団動態」
16:00-16:50 村上 哲明（東京都立大学）
「DNA 情報によって明らかになったキチチタケ類（ベニタケ科）の隠蔽種と様々な樹木種との共生関係」
16:50-17:00 ご挨拶 林 一彦

2023 年度日本植物分類学会第 22 回大会（千葉）について

第 22 回大会会長 綿野 泰行

前号のニューズレターでお知らせした通り、第 22 回大会は 2023 年 3 月 1 日にオンライン（ポスター発表）、そして 3 月 3 日～5 日に千葉大学（口頭発表等）にて行う予定です。

第 22 回大会ページを立ち上げましたので、一度訪問下さい。

<https://jsps22.e-jsps.com/>

今後、随時大会情報を追加・更新していきます。

2022 年度日本植物分類学会野外研修会中止のお知らせ

野外研修会担当幹事 鈴木 武

2022 年度の野外研修会は、富山県中央植物園の中田政司園長を中心に富山県内の関係者に依頼して、10 月前半で、立山山麓の富山市有峰（県立自然公園）で 1 泊 2 日の日程で調整していました。しかしながら、7 月後半より新型コロナウイルス第 7 波の感染拡大が続いており、この先の収束が見通せない状況で、宿泊・交通手段の確保が困難なことから、今年度の野外研修会の開催は中止します。

改めて、2023 年夏季に同所で開催を進めるべく、関係のみなさまに調整を頂いています。会員各位にはお詫び申し上げるとともに、来年度の参加をお待ちしています、

第 22 回（2023 年度）日本植物分類学会賞（学会賞および奨励賞）の受賞候補者の募集

日本植物分類学会会長 村上 哲明

学会賞選考委員長 瀬戸口 浩彰

以下の 2 つの賞の受賞候補者を募集します。候補者は、学会賞選考規定第 2 条に基づき、以下に該当する方です。自薦、他薦を問わず、会員の皆様の積極的な応募・推薦を期待しております。これまでの受賞者名等は、学会ホームページをご参照ください。

日本植物分類学会賞：植物分類学および日本植物分類学会の発展に特に顕著な貢献が認められた者に授与する。受賞者の資格は、10 年以上継続して本会会員である者とする。

日本植物分類学会奨励賞：受賞年の4月1日において満38歳以下で、優れた研究業績をあげた将来有望な研究者（学生を含む）に授与する。受賞者の資格は、3年以上連続して本会会員であり、主要な研究業績の一部を本会の大会または雑誌に発表している者とする。

募集要領

他薦の場合は、推薦する候補者の氏名と推薦理由、どちらの賞に推薦するかをお知らせください。自薦の場合は、(1) どちらの賞への応募か (2) ご自分の研究全体に関するタイトル (3) 略歴(生年月日、学歴、職歴など) (4) 調査・業績の概要 (5) 業績リスト(論文、著書など)と本学会の大会での発表記録をワード・ファイルあるいはA4用紙に記入して(書式は自由)お送りください。自薦、他薦を問わず、さらに必要な資料があれば、学会賞選考委員会から候補者の方に提出を依頼します。応募は、e-mailでのファイル添付、または郵便でお願いします。

書類送付先：〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町
京都大学大学院人間・環境学研究科
瀬戸口 浩彰 宛 e-mail: setoguchi.hiroaki.2c@kyoto-u.ac.jp

応募締切日：令和4年9月30日(金)

その他：両賞の受賞者は、令和5年3月の日本植物分類学会第22回大会において表彰されます。また、同大会において受賞講演を行っていただくことを原則としております。

編集室
より

今号では、会長および評議員選挙の結果を掲載しております。選挙へのご協力をありがとうございました。

6ページの「2023年度日本植物分類学会第22回大会（千葉）について」のとおり、第22回大会のホームページが公開されました。とても素敵なホームページです！ぜひご確認ください。

ニュースレターでは、皆様からの寄稿をお待ちしております。

（ニュースレター担当幹事 山本 薫）

入会申込、住所変更、退会届、会費納入、購読申込などは下記へご連絡ください。

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1
国立科学博物館 植物研究部
日本植物分類学会 國府方 吾郎（会計幹事）
Phone: 029-853-8423, Fax: 029-853-8998
E-mail: kaikei@e-jsps.com
会費：一般会員 7,000 円, 学生会員 3,000 円,
団体会員 8,000 円
郵便振替口座番号：00120-9-41247
加入者名：日本植物分類学会

令和 4（2022）年 8 月 20 日印刷
令和 4（2022）年 8 月 25 日発行

編集兼 神奈川県横須賀市深田台 95
発行人 横須賀市自然・人文博物館
山本 薫

発行所 茨城県つくば市天久保 4-1-1
国立科学博物館植物研究部
日本植物分類学会

* ニュースレターに掲載された記事の著作権は日本植物分類学会が管理いたします。